

対談

院長 上妻 勝美 ゲスト 清水 章吾 (俳優)



清水 本日は平成2年に開院されて以来地域医療に貢献してこられたこうづま歯科医院さんをお訪ねしています。平成17年4月にはより患者さんの立場に立ったお考えを実際に取り入れられて、新たにリニューアルオープンされたそうですね。

上妻 はい。歯科にお越しになるのは歯が痛くなって急に駆け込んで来られる患者さんと、初期治療が終わってその後のメンテナンスにいらっしゃる2通りの患者さんに分けられるのですが、どちらの皆様にもできるだけお待たせしないように、別々の入り口を設けて診療室を分けたというのがリニューアルの大きなポイントとなっております。ですから初診の患者さん用の入り口と診察台6台を設けた診療室の他に、別の入り口から入れるメンテナンス室にも診察台を3台設けております。

清水 先程拝見させて頂きましたが、とても明るい雰囲気です。つらい痛みも和らげてくれるような空間ですね。私も職業柄、歯の健康には心掛けておりますので、来院してすぐこのようなリラックスできる部屋で治療を受けることができる環境というのは羨ましい限りですね。全国的に見てもここまで実現されているのは珍しいのではないのでしょうか。

上妻 ありがとうございます。

清水 では治療についてこちらで力を入れていらっしゃる点も教えてくださいませんか。

上妻 治療は総合的に行いますが、現在特に力を入れているのは歯周病などの予防治療です。治療が終わったらその状態を維持していくために日頃からどのようなことを心掛けなければならないかを患者さんにお伝えするよう心掛けています。また、最近では歯の見た目の美しさにも患者さんの関心が高まっており、奥歯まで白くしたいというご要望も多くお聞きします。美容歯科にも力を入れております。

清水 今後に向けてひと言お願いします。

上妻 日本の歯科医療も保険の適用を受けることができないものが増え、アメリカのように自己責任型になりつつあります。歯の健康にかかわる費用が増える傾向にもなりますが、私達の生活を快適にしてくれるような歯科技術の発展も進んでいますから、もっと歯に対する関心が高まっていくことを望みます。そしてこれからも患者さんとのコミュニケーションを第一にした診療で、歯の健康を考えた歯科医院として地域医療に貢献していきたいと思っております。

清水 気さくで爽やかな院長なら患者さんも安心して治療を受けられると思います。これからの更なるご活躍を期待しています。

